

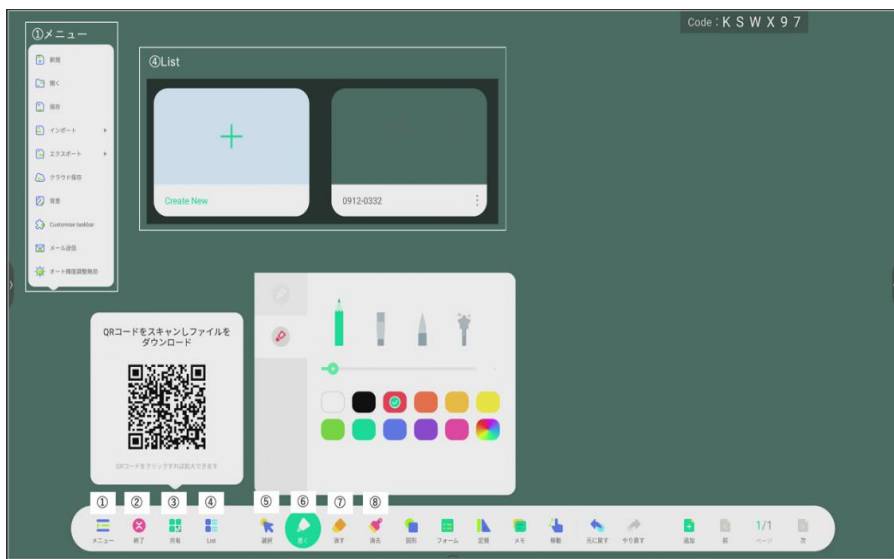
■電子黒板使用方法

電子黒板【 電子黒板 】を選択（使用方法は、別紙参照）
電子黒板のアイコンをクリックし電子黒板を起動します。

クリック

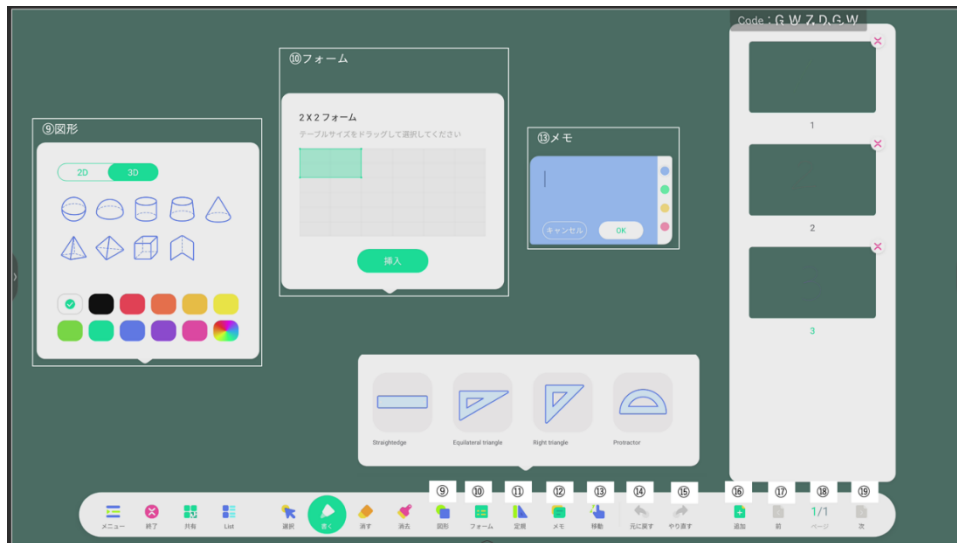


電子黒板 機能（簡易）



- ①メニュー 保存やファイル読み込み等の操作を行います
- ②終了 電子黒板アプリを終了します
- ③共有 QRコードを表示し、ホワイトボードを共有保存することができます
- ④L i s t 作成中のホワイトボードをリスト表示できます
- ⑤選択 範囲を指定し、オブジェクトを選択することができます
- ⑥書く デュアルペンのペン種類や色や線の太さを変更できます
- ⑦消す 選択した範囲を消すことができます
- ⑧消去 ページ全体を消すことができます

■電子黒板使用方法



⑨図形

選択した2Dや3D図形を作成できます。

⑩フォーム

選択された大きさで表を作成することができます。テーブルサイズをドラッグして選択したのち、挿入ボタンを押してください。

⑪定規

定規、三角定規、分度器を選択できます。直線や角度をつけて線を引くことができます。

⑫メモ

付箋をホワイトボード上に貼り付けることができます。

⑬移動 ホワイトボードの移動・拡大縮小ができます。

⑭元に戻す 直前の操作に戻ります。

⑮やり直す 直後の操作に戻ります。

⑯追加 ページを追加します。

⑰前 前のページを表示します。

⑱ページ 今のページ数を表示しています。クリックするとページ一覧が表示されます。

便利機能

電子黒板で板書した内容を保存・配布が可能となります。

共有ボタンを押して、QRコードを表紙し、スマホ・タブレットでQRを読み込みダウンロードすることが可能となります。

※スマホやタブレットがインターネットに接続が必要となります。

③共有を押すと、QRコードが発行されます。



■電子黒板使用方法

電子黒板【 P C板書 】（使用方法は、別紙参照）

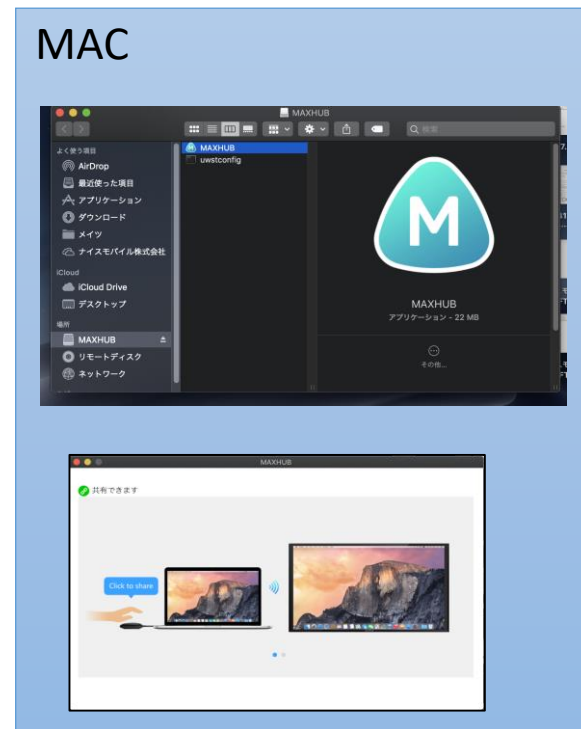
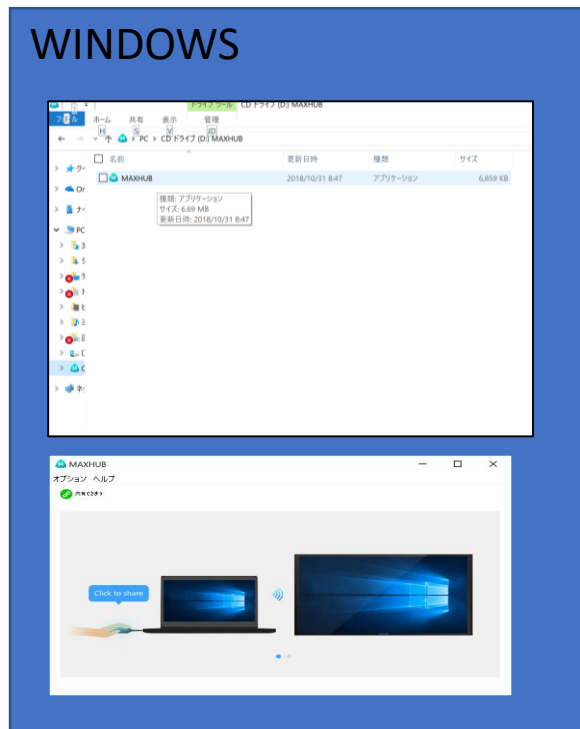
持ち込みのノートパソコンを電子黒板へ投影する場合は、MAXHUBのUSB Dongleを差し込んでください。（Windows・MAC対応）

※最初に接続した際は、デバイスでUSB（MAXHUB.exe）の内部のアプリをインストール設定してください。



押す

準備中 ランプが点滅
準備完了 ランプ点灯



アプリ起動後に、USB Dongle中央のMAXHUBが点灯します。
接続時は、ランプが点滅します。ランプが点灯すると使用可能となります。

※ワイヤレス Dongle がエラーが出た場合は、MAXHUB本体に Dongle を接続し再度、ペアリングしてください。